

送信日：2018年7月10日

奈良県でのSDGs（持続可能な開発目標） 入門講座を天理大学にて開催

独立行政法人 国際協力機構（JICA）関西センターでは昨年12月地域の幅広いアクターと「関西SDGsプラットフォーム」を発足させました。本プラットフォームは関西地域の民間企業、NGO/NPO、大学・研究機関、自治体・政府機関などで構成され、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた関西地域での活動促進を目的に活動しています。

今回は奈良県内でのSDGsの認知をめざして、県内ではじめてのSDGsに関する公開講座を天理大学にて開催いたします。SDGsという言葉聞いたことある方もない方も、SDGsが私たちとどのような関わりがあるのか知りたい方向けの入門講座。青年海外協力隊OVが活動で関わったケニアの子どもたちの事例から、私たちそれぞれがSDGsを「自分ごと」としてとらえ、暮らし・社会・仕事等との関わりを学び、一緒に考える講座です。ぜひ取材をご検討ください。

【日時】 2018年7月12日（木曜日） 14:45～16:15（14:30受付開始）

【会場】 天理大学 杉之内キャンパス 2号館 22A 教室

（奈良県天理市杉之内町1050）＊駐車場あり

【プログラム】

公開講座「私たちとSDGs —ケニアの子供たちとの活動を通して—」

【講師】 JICA 関西 滋賀デスク 山本康夫

「ふくいグローバルネットとわーく」代表、

青年海外協力隊OV（ケニア・青少年活動）、元高校教師

【共催】 天理大学

【当日担当】 JICA 関西 奈良デスク 宮本 TEL: 080-8506-3718

【参考】 「関西SDGsプラットフォーム」の設立

https://www.jica.go.jp/press/2017/20171225_01.html